



じゃがいもずきん
「ききぼう」くん

今年は、「令和8年8月千葉豪雨」をはじめ、各地で大雨による被害が発生しています。近年は、短時間に非常に激しい雨が降り、河川の氾濫や土砂災害などにつながるケースも少なくありません。

いざというときに適切な避難行動をとれるよう、日頃から「警戒レベル」と、とるべき行動を確認しておきましょう。

令和8年5月29日から、国の「防災気象情報」が見直され、災害の危険度や、とるべき行動がよりわかりやすくなりました。

気象庁などから発表される情報を活用しながら、避難情報の「警戒レベル」も確認しておきましょう。いざというときに迷わず行動できるよう、日頃から避難先や避難経路を確認するなど、災害への備えを進めておくことが大切です。

警戒レベル	状況	避難情報等
5	災害発生 又は切迫 	きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保
～ ＜警戒レベル4までに必ず避難！＞ ～		
4	災害の おそれ高い 	ひなんしじ 避難指示
3	災害の おそれあり 	こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難
2	気象状況悪化 	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況 悪化のおそれ 	早期注意情報 (気象庁)

出典：内閣府ホームページ

警戒レベル5「緊急安全確保」

すでに災害が発生、または切迫している状況です。

避難場所への移動が危険な場合は、少しでも安全な場所へ移動するなど、命を守る行動をとりましょう。

警戒レベル4「避難指示」

危険な場所にいる人は、全員避難しましょう。警戒レベル4までに避難することが重要です。

警戒レベル3「高齢者等避難」

避難に時間のかかる高齢者や障がいのある方などは、危険な場所から避難しましょう。

警戒レベル2「大雨・洪水・高潮注意報」

避難に備え、避難先や避難経路を確認しましょう。

警戒レベル1「早期注意情報」

今後の気象情報に注意しましょう。



詳しくは、総務課 防災係（直通 074-0768）まで。